

事例名称	ホテルシティコートESCO事業
ESCO事業者	三菱UFJリース(株)

設備概要	契約電力	362kW	冷 凍 機	空冷式ヒートポンプチラー(120RT×2)
	階 数	地上9階		パッケージ空調機(一部)
	延床面積	3,892㎡	空調方法	ファンコイル方式
	受電電圧	6.6kV	給湯設備	ガス真空式温水ボイラ(291kW)

省エネルギー手法

熱源の高効率機への更新	冷凍機を冷水・給湯同時取出し型高効率空冷ヒートポンプチラー(50RT)に更新
客室空調機の高効率機への更新	客室の空調をファンコイル方式から高効率パッケージ空調機に更新
自動制御システムの導入	空調・給湯に自動制御システムを導入し冷水、給湯の最適運転

ファイナンス	ESCO事業者の資金
支援策の利用	事業場等省エネルギー支援サービス 導入事業((財)省エネルギーセンター)
契約方式と契約期間	シェアードセイビングス契約 10年間

使用した省エネ関連機器例



ホテルシティコート外観



冷水・給湯同時取出し型
高効率ヒートポンプチラー



客室用高効率空調機



自動制御装置

施主受益(セールスポイント)

客室の個別空調化により、居住環境の改善。
エネルギーコストの削減。
エネルギー削減額の保証による事業リスクの低減。

施主コメント

国策である温室効果ガス25%削減目標に微力ながら貢献できる喜びと、事業開始後1年を経過して予想以上のコスト削減効果が現れており、導入して良かったと感じている。

導入時の問題点とその解決策

ホテルを営業しながらの施工であったため、施工中の宿泊客の安全、快適性への影響を最小限にするため関係者間の綿密な打合せを行った。

改修前後データ

CHECK!
DATA

	改修前(基準消費量)	
	電気[kWh]	ガス[Nm³]
合 計	1,359,071	21,263
一次エネルギー消費量(GJ/年)	13,265	1,317
計	14,582	

	改修後(実測又は予想消費量)	
	電気[kWh]	ガス[Nm³]
合 計	882,421	8,317
一次エネルギー消費量(GJ/年)	8,612	516
計	9,128	

省エネ効果

